

平成28年度 ともの家 事業計画書

1. 事業全般

障害者総合支援法の下、生活介護事業/就労継続支援B型事業/共同生活援助事業の3事業を進めています。無認可時代には想像もできなかった、法律で定められている公的な施設という社会的責任を痛感します。障害者に関する法律の整備も進められ、障害者防止法・障害者差別禁止法（H28年4月）が施行されました。

いずれも「あらゆる社会生活での人権の尊重と権利の行使が謳われ」私たちは作業所の具体的場面において遵守していかなくてはならない大変重要な法律です。

私たち職員は制度理解のための研修、意識や支援技術の向上に努め、当事者である仲間たちと家族、法人の関係者の皆様に理解して頂き、一緒に考える機会を作りたいと思います。

財務状況については、利用者の安定的な利用に支えられていますが、利用状況に左右されるところが大きく、不安定な要因は隠せません。ホームと新施設の借入金返済を計画通り進めながら、今年度以降、職員処遇の改善を目指したいと考えます。

新たな取り組みとして、災害等の対応について、施設内外での研修に参加し、非常時においても、仲間たちの生活がいち早く通常に戻れる支援について、学ぶ機会を設けていきます。

25年26年度、長期計画で掲げていた、計画相談事業所と居宅支援事業所の開設は見送る事にします。計画相談に関しては、当然「ともの家」の仲間だけでなく、外部からの依頼を受けることとなります。一人の相談員が150件ものケースを受けるのでは、理想とする相談支援は到底できるわけではなく、手続きのための計画を書面に落とす作業にならざるを得ない現状です。「ともの家」の仲間たちはセルフプランも含め、計画相談事業所と契約が終了したため、今年度はサービス管理責任者を管理者から切り離し、より仲間たちのニーズに寄り添い、思いを反映した個別支援計画を作成し、計画相談事業所との連携を強めていく方向で進めます。

居宅支援事業に関しては、ヘルパーが集まらない、また集まっても質が上がらず、仕方なく事業所を閉鎖している現状があります。仲間たちの地域生活には欠かせない資源なので、他事業所の状況を見ながら事業開始時期の検討を進めます。

2. 就労継続支援B型・生活介護事業（日中）

22年前、現在の船越東町に施設建設、春日町の古民家より10名の仲間と移動しました。開設時の理念を貫き、障害の種別や重さに関係なく「ともの家」を必要とする仲間の受け入れを積極的に行ってきた結果、現在37名の仲間が利用しています。定員超過はしていないものの、作業・活動の場が窮屈な状況で、不安定時に落ち着ける場所が欲しい、ゆっくり休憩をとり、身体を休めたいなどの、仲間の要望に応

えられない事が課題に上がっていました。解決のために、27年1月現施設から徒歩3分(船越南町)の場所に、店舗併設の働く場所「パンと焼き菓子のお店 tomo」を新設しました。同時に第2店舗として12年間営業していたお店「ヴィーブル」も統合し、計10名の仲間が移動しました。

「働く(働き)を柱に豊かな生活を送る」ことを大切にしてきた実践は、作業中の仲間の表情や声が、そして何より、お互いの成長に表れています。新たな出発で、仲間たちの活気も再燃、第一歩を踏み出しました。その一方で、高齢化した仲間たちの働き方見直しの時期が来たと感じています。体と心のバランスに留意しながら、力の発揮できる場所でのその人らしい働き方を、本人の意思を確認しながら進めていきます。

生活支援・・・年齢や家族構成の変化、健康面での不安材料も増えてきています。仲間自身が様々は変化に戸惑っているように感じますが、乗り越えていけるよう支援に努めます。

余暇支援・・・市や県のスポーツ大会等、例年参加している行事への希望参加親睦旅行、バザー、感謝のつどい、その他各部署でリフレッシュのための外出を行います。

3. 共同生活援助(住まい)

より仲間たちにとって居心地のよい生活空間となるように努めます。

昨年度より、ホームの365日開所に向けて、1か月に1回の希望者週末連泊を行いました。用事がない限り仲間たちは連泊をし、2週間自宅に戻らない生活を経験、特に問題なく過ごしています。休日の過ごし方については、検討が必要です。今年度もこのペースで引き続き進めていきます。

健康管理・・・通院は保護者が付き添えない場合に限り、職員が変わります。日々の健康管理については、栄養面・うがい手洗いの施行が基本ですが、各世話人が仲間の変化にいち早く気づき対応できるよう努めます。

災害対策・・・災害時対応については、昼夜のホーム内対応、地域援助者の確保、近隣職員の駆けつけ対応等、「ともの家」本体と連携しながら進めていきます。

職員配置

1. 就労継続B型事業所 パンと焼き菓子のお店 tomo

施設長（管理者）	副施設長（兼） サービス管理責任者	主任（兼） 店長
瀧戸恵美	犬塚朱美	長島由希
リーダー（兼） 目標工賃達成指導員	生活支援員	作業支援員
天野江美子	稲葉早苗 山本真也 糸川律子	坂本和野 鷺山奈緒美 磯部亜希 中山知代

2. 生活介護事業所

施設長（管理者）	副施設長（兼） サービス管理責任者	主任
瀧戸恵美	犬塚朱美	渡辺仁 米山昌江
生活支援員		看護師
北條麻理 久保田景子 三橋新平 遠藤友恵 澤田圭乃	望月恵 渡辺秀倫 漆畑貴子 岩崎くるみ	松本美公子

3. グループホーム とも

施設長（管理者）	サービス管理責任者	リーダー
瀧戸泉	山本博美	遠藤公弥子
世話人	生活支援員	
竹下ゆり子	永田茂代 西信子 森元延子 鷺坂悦子	

4. グループホーム SUN

施設長（管理者）	サービス管理責任者	リーダー
瀧戸泉	山本博美	瀧戸泉
世話人	生活支援員	
鷺坂明 刈羽 本間紳二	望月由美子 脇田美代子 曾根君代 大塚輝代 小池優子 風間敏子	

5. 事務・防災責任体制・苦情解決 その他

事務	防災責任者	苦情解決責任者
佐々木貴子 長谷川小夜子	渡辺仁 (生活介護・グループホーム) 山本真也 (就労継続 B)	犬塚朱美
出納責任者		
佐々木貴子 長谷川小夜子 遠藤公弥子 瀧戸泉		